



令和7年12月1日発行
No.237
12月号

「第5次伊賀市地域福祉活動計画」策定中！

地域福祉活動計画は、伊賀市が策定する「第5次伊賀市地域福祉計画」の考え方に基づき、どのような社会を実現するのか、「みんなで目指すまちづくりの目標」を定め、地域生活課題を具体的に解決していくための計画です。(2026～2030年度の5カ年計画)

計画の策定や進捗状況の確認を担う「伊賀市地域福祉活動推進会議」において、中間案（素案）についてご検討いただきました。



第5次
計画の
目標(案)

一激動の時代を「高参加・高福祉」で 地域生活課題解決ができる伊賀市を目指して—

経済情勢の不安定化や災害の多発、人口減少など、社会の変化が加速する「激動の時代」においては、行政や専門職だけが担うのではなく、市民一人ひとりが地域の課題を自分ごととして捉え、互いに支え合う地域づくりが求められます。

本計画は、「地域で暮らす一人ひとりが地域の一員として関わり合う」ことにより、福祉の力を高めていくことを「高参加・高福祉」をキーワードに、多様な主体の参画を得ながら地域生活課題の解決に取り組み、地域福祉を基点としたまちづくりを推進します。

みなさんのご意見をお聞かせください！

第5次伊賀市地域福祉活動計画（中間案）について、みなさんのご意見をお聞かせください。

- ①あなたの関心のあるテーマは？（2頁をごらんください）
- ②地域生活課題や解決に向けてのご意見やご感想など

連絡先／企画調整課 ☎33-0064 FAX21-8123

計画中間案
はこちら



ご意見
フォーム



12/19
〆切

私たちが直面している 12 の地域生活課題と現状

－第 5 次伊賀市地域福祉活動計画（中間案）より－（伊賀市社協調べ）

①子どもの貧困



- 伊賀市の子どもの貧困率
▷全国平均の 2 倍
- 子育て世帯▷約 4 世帯に 1 世帯が生活困難
- 母子世帯▷約 3 世帯に 2 世帯が生活困難層（伊賀市）

②孤独・孤立



- 孤独・孤立は世界で 1 日約 2,400 人の命を奪う深刻な健康リスク▷早死リスク 1.5 倍
- 日本人の約 4 割～5 割が孤独を感じている▷伊賀市では推計 2.9～3.7 万人

③災害



- 発災時避難支援が必要な人▷伊賀市の避難行動要支援者 2,700 人
- 個別避難計画作成取組地区数▷39 地区のうち 4 地区（R7 年度時点）

④生活困窮



- 国民の 6 人に 1 人が貧困
- 生活が苦しいと感じている世帯の割合▷全世帯の 58.9%（福祉新聞）
- 緊急食料糧支援を受けた世帯▷伊賀市全世帯の約 5.6%（2015 年～2025 年）

⑤住まい



- 大家の意識調査▷高齢者 33.3%、障がい者 20%、外国人 46.7% が入居拒否感がある（伊賀市）
- 「年齢を理由に賃貸住宅への入居を拒否された」と回答した高齢者▷4 人に 1 人（全国）

⑥親なきあと



- 障がいのある子の「親なき後」が不安な親▷約 80～95%
- 伊賀市では約 1.4～1.6 万人（推計）が不安を抱えている

⑦認知症の権利擁護



- 2040 年に認知症もしくは、軽度認知障害になる人数▷推計 7,586 人（伊賀市）
- 2040 年に身寄りのない高齢者▷推計 2,562 人（伊賀市）

⑧死後事務困難



- 子も配偶者もいない高齢者▷2024 年 約 371 万人（推計）→2050 年 約 834 万人（推計）
- 単身世帯の割合▷38%
- 死後 8 日以上経過して発見された高齢者▷約 2 万 1,800 人

⑨ひきこもり



- ひきこもり当事者▷推計 約 1,000 人（伊賀市）
- ひきこもっていることが「つらい」と感じている当事者▷約 6 割
- ひきこもりから脱したいと考えている当事者▷約 5 割

⑩買い物・受診困難



- 伊賀市の食料品アクセス困難人口▷約 7,500 人
- 最寄り駅またはバス停までの距離が 1 km 以上▷伊賀市民の 4 人に 1 人以上

⑪認知症の行方不明？



- 行方不明者（82,563 人）のうち、認知症またはその疑いのある人▷18,121 人（全国）
- 認知症 去年の行方不明者▷死亡の 7 割以上が 5 キロ圏内

⑫地域活動運営



- 担い手不足に困っている地域活動団体▷79.2%
- 財源確保に困っている地域活動団体▷34.1%（伊賀市）
- 地域活動への参画率▷半数未満の 41.8%（伊賀市）

私たちの身のまわりには、さまざまな生活の課題があります。
みんなで協力して、誰もが暮らしやすい伊賀市をつくっていきましょう！

歳末たすけあい募金配分事業 福祉映画会



© 2025「父と僕の終わらない歌」製作委員会

■とき／2025年12月14日日
13:30～(30分前から受付) 上映時間93分
字幕あり

■ところ／青山ホール

(伊賀市阿保 1411-1 ☎52-1109)

○主催／公益財団法人 前田教育会 ☎0595-24-5511

○共催／(福)伊賀市社会福祉協議会 ☎0595-33-0064



世界中に笑顔と希望を届けた感動の実話。
アルツハイマーの父とその息子が奏でた奇跡。

かつてレコードデビューを夢見たものの、息子・雄太のために夢を諦めた父・哲太。横須賀で楽器店を営みながら、時折地元のステージで歌声を披露しては喝采を浴びてきたり、ある日アルツハイマー型認知症と診断されてしまう。全てを忘れゆく父を繋ぎ止めたのは、彼を信じ支え続けた息子、強く優しい母、仲間、そして父が愛した音楽だった。

■監督／小泉徳宏 ■出演：寺尾聰、松坂桃李、佐藤栞里、副島淳、大島美幸、齋藤飛鳥、ディーン・フジオカ、三宅裕司、佐藤浩市ほか

鑑賞券

一般予約券 1,000円以上の募金で1枚(当日1,300円以上)

小中高生予約券 800円以上の募金で1枚(当日1,000円以上)

●鑑賞券を希望の方は、申込受付フォームまたは、伊賀市社協か前田教育会までご連絡ください。

●鑑賞券は11月4日(火)10:00～予約受付開始。
当日会場で引き換えます。

●ホール横駐車場が工事中につき、乗り合わせにご協力ください。駐車場は係員が誘導します。



申込フォーム

○後援／伊賀市・伊賀市教育委員会・三重県共同募金会伊賀市共同募金委員会

広告募集中！

毎月の寄付者募集

1日33円からできるサポート



伊賀市社会福祉協議会

私たちは、地域社会を良くするために、
制度の狭間となる課題解決に挑戦し続ける団体です。
ぜひ、ご寄付という形で私たちの活動を支えてください。

【申込・お問い合わせ先】伊賀市社会福祉協議会 ☎21-5866・FAX26-0002



15～49歳までの「仕事に就きたいと思っている人とその家族」を応援！



働くことの不安や
悩みの相談から
職場定着までを
サポートします

就職相談・各種講座
利用無料・要予約

12月 無料パソコン講座
時間 10:00～15:15

15日(月) 17日(水) 24日(水)
22日(月)

サボステ

☎0595-22-0039

伊賀市上野丸之内500 ハイトピア伊賀3階
開所日/月～金 9:00～17:00 (土・日・祝・年末年始休)



